2026年度　企業・団体の社会貢献活動セミナー

“私・職場・地域の強みの棚卸”

～BCPを再確認し、滋賀の災害に備えてネットワークの重要性を深める～

日時　2026年11月30日（月）13：30～16：30

会場　滋賀県危機管理センター1階プレスセンター
（大津市京町四丁目1番1号　滋賀県庁本館東隣）

対象　県内の企業・団体の社会貢献活動担当者（総務部門・防災危機管理・BCP・リスクマネジメント・地域連携など）、
淡海フィランソロピーネット会員（企業・団体、個人）、
市町行政・社協、災害支援や社会貢献活動に関心のある方　等

参加費 無料

定員 70名 先着順

プログラム

プログラム（予定）　13：30～16：30

・講師　山本 克彦 氏
日本福祉大学福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科 教授
（災害福祉実践研究所IMAIZA　Lab 代表）

・実践型ワークショップ
「災害時、あなたの企業・団体はどう動く？」
“私・職場・地域の強みの棚卸”
～BCPを再確認し、滋賀の災害に備えてネットワークの重要性を深める～

主催　淡海フィランソロピーネット、滋賀の縁創造実践センター／社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、滋賀県
後援　滋賀経済団体連合会、公益財団法人滋賀県産業支援プラザ、滋賀県中小企業家同友会

2026年度　企業・団体の社会貢献活動セミナー

“私・職場・地域の強みの棚卸”

～BCPを再確認し、滋賀の災害に備えてネットワークの重要性を深める～

趣旨

近年、地震や豪雨などの自然災害が日本各地で頻発しており、いつ、どこで災害が発生してもおかしくない状況となっています。災害を「どこかで起こること」として捉えるのではなく、私たち一人ひとりが自分ごととして考え、平時から備えておくことが重要です。
阪神・淡路大震災を機に発足した淡海フィランソロピーネットでは、これまで企業・団体同士の横のつながりを大切にし、さまざまなセミナー等を通じて、災害支援や防災について学んできました。一方で、実際に災害が発生した際、自社・団体内で適切に行動できるのか、また、平時から築いてきたつながりを生かして連携・協働できるのかという課題もあります。
今回のセミナーでは、近年の被災地の状況や災害への備えについて学ぶとともに、ワークショップを通じて、企業・団体・地域のポテンシャルを可視化し、災害ボランティアセンターを支える協働体制や今後必要な備えや連携について考え、学んだことを参加者がそれぞれの企業・団体・地域に持ち帰り、地域における災害支援体制の強化につなげていくことを目的に開催します。

講師プロフィール

山本 克彦 氏

日本福祉大学 福祉経営学部
医療・福祉マネジメント学科 教授
＜経歴＞
滋賀大学教育学部卒業、龍谷大学大学院社会学研究科修士課程修了。教育・福祉分野での実践を経て、聖泉短期大学、岩手県立大学を経て、2014年より日本福祉大学に着任、2019年より現職。専門は地域福祉、災害福祉、災害ソーシャルワーク、ボランティア、福祉教育。東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風、令和6年能登半島地震・能登半島豪雨など、各地の被災地で災害支援活動に携わる。災害ボランティアセンターの運営支援や学生ボランティアの活動支援、災害福祉人材の育成など、現場に根ざした実践と研究に取り組んでいる。

参加申込書　【メール　tiiki@shigashakyo.jp 】【FAX　077-567-5160】

企業・団体名および所属 （個人の場合は空欄で可）		
参加者氏名		
電話番号 （当日の緊急連絡先）		
通信欄		

申込締切　2026年11月13日（金）※記入いただいた内容は、本セミナーの運営管理以外に使用しません。

【申込・問合せ先】
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会　地域福祉係（淡海フィランソロピーネット事務局）
〒525-0072　滋賀県草津市笠山7丁目8-138　県立長寿社会福祉センター
TEL　077-567-3924　FAX　077-567-5160